

ベルマーク新聞 1月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表)
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

ダンボールアートで「夢」をつむぐ

宮西達也さんのオーサー・ビジット



①作ったダンボールアートを持って、宮西達也さんと一緒に ②「これ、いいね」と宮西さん ③まずは額枠の色付けから。色も模様も自由に描いてこう

オレンジと黒に彩られたオバケや妖怪が元気に声をあげるゾ！ 教室でにぎやかにダンボールアートに挑戦するのは小学生5人と中学生7人です。

本の著者が各地の学校を訪ねて特別授業をする「オーサー・ビジット」(朝日新聞社との共同企画)。絵本作家・宮西達也さんが12月7日に訪ねたのは栃木県北の山間部にある日光市立湯西川小中学校(芳賀智一校長)です。

ダンボールアートはとってもカンタン。でも創意と工夫、自由な発想が大切です。額枠にまずは絵の具で柄を色付け。次に薄いダンボール紙に2色のマジックインキで絵を描き、それをかたち

に沿って切り取ってボンドで貼り付けます。台紙のダンボール紙の上に、切り取ったオバケや妖怪を積み重ねて貼っていくので立体的。飛び出してくるようです。

思い思いのタッチで、ウンウン考えながら次々と描かれていく想像上の生き物たち。ワークショップを見守っていた先生や地元の方も手伝って、2時間ほどの楽しい作業はあっという間に終了です。

ワークショップの前には読み聞かせの授業がありました。宮西さんは、自作の絵本を大型のモニター画面に映し出ししながら、中国で150頭のパンダと出会い、日本語の前にまずは中国語でパンダの絵本「我是熊猫」を描いたことを紹介。そ

して、自分が描いた絵本は、自分の子ども時代のことが大きなヒントになっていることを、学校生活をひもときながら物語ります。

「生きてますか!？」。教室が静かなとき突然、大声で子どもたちに呼びかける宮西さんに、みんなおかしいやら恥ずかしいやら。それぞれの表情はその瞬間、生き生きとしてきます。

「勉強よりも、心の中の思いやりや感動、やさしさを大事にしてね。それがみんなをすてきな大人にするんだから」と語りかける宮西さん。

大学を卒業して就職したものの絵本を描きたくてアルバイト生活へ。絵本の原

作を持ち込んだ出版社の人に「へんてこだ」と言われながらも、気に入られ、絵本の世界にデビュー。以来300冊を数える絵本を創作してきた宮西さんのお話に、子どもも先生も吸い込まれていきます。

「お父さん、お母さん、先生たちがみんなをたすけてくれる。たすけてくれる人たちを大事にしようね。その気持ちをもって一生懸命やれば、必ずどんな夢でもかなうんだ」

福田姫里さん(小6)は「『生きてますか!?!』が楽しかった」。伴真奈花さん(中1)も「ダンボールアートはほんとに面白かった」と、感想を語ってくれました。

小6がオンラインでベルマークを学習

栃木・那須塩原市立西小、総合的な学習の時間で

「ベルマークを使って地域に恩返しをしたい」

このように考えたのは、栃木県那須塩原市の市立西小の6年生3人。企画を実現するためにベルマーク運動をもっと知ろうと、11月17日、オンラインで財団職員に聞き取り調査をしました。

同校の6年生は総合的な学習の時間を使って、小学校卒業前にこれまでお世話になった人に恩返しをする「西小感謝プロジェクト」を企画しています。地域社会と密接に関わる那須塩原市社会福祉協議会の職員の方々もお世話になった人たちです。プロジェクトを進めるにあたって社協職員と話し合いをした3人は「ベルマークは地域貢献にも活用できること」を知りました。「ベ

ルマークを集め、貯めた預金で買った備品を寄贈することが恩返しになる」と教えてもらったそうです。

活動を始める前に、ベルマーク運動への理解を深めようと、財団職員に話を聞くことにしました。Web会議ではたくさんの質問を用意していた子どもたち。「ベルマークをたくさん集めるコツは?」「地域に寄贈できた商品の例は?」「備品の寄贈を実現するためのアドバイスをください」などと問いかけてきました。

聞き取りを終えた子どもたちは、「自分ひとりだけでなく、みんなでやるのが重要だと理解できました」「ベルマーク収集を学校みんなに知ってもらえるように頑張りたい」と話してくれました。



後日、先生から届いた写真。オンライン学習後、マーク収集の取り組みが始まった。目標は保存食を買ってフードバンクに寄贈すること

自己肯定感を持ち、ありのままに今を輝く

尾木直樹さんのオーサー・ビジット

京都市立桃山小学校（日比野晶子校長、児童 456 人）で 12 月 2 日、「オーサー・ビジット」が開かれました。本の著者（オーサー）が学校を訪ねて（ビジット）特別授業をする、朝日新聞社との共同企画です。

オーサーは、「尾木ママ」の愛称で親しまれている教育評論家の尾木直樹さん。コロナ禍で密を避けるため、6 年生は体育館で授業を受け、1～5 年生の各教室にはオンラインで配信しました。尾木さんが笑顔で手を振りながら体育館に現れると、6 年生の子どもたちから一斉に大きな拍手が沸き起こりました。「どんなお話を聞けるのか、ワクワクしています」とあいさつをした児童は目を輝かせていました。

授業の始まりは、尾木さんの自己紹介をまとめた動画「尾木ママ・ヒストリー」の上映から。マイクを持った尾木さんがときおり解説を付け加えてくれるのが、対面授業ならではの面白さです。幼少時代のエピソード、テレビ番組で明石家さんまさんに「尾木ママ」と名付けられた話、学生時代の写真などに子どもたちは見入っていました。

本題に入る前には、話題になっていたサッカーワールドカップについても触れました。数時間前の深夜に試合があったスペイン戦で日本は逆転勝利。尾木さんが話した「興奮するよね。最後まで試合をあきらめないって大事。本当に何が起きるか分からない」という言葉は、未来を担う子どもたちへのメッセージのようでした。

「自分自身のことは好きですか」

尾木さんからの問いかけです。自分を好きになることを「自己肯定感」といいますが、日本の子どもは自己肯定感が低いという研究があるそうです。尾木さんは『謙虚な国民性だから』という人もいますが、私は違うと思う」ときっぱり。「外国の人は肯定感が強い。日本は



⑤講師を務めた「尾木ママ」こと尾木直樹さん



⑥マイクを持って駆け寄り、子どもたちの考え方を聞いてまわる尾木さん

大人も低いよ」と続けました。

次に「外国の人はどうして自分のことを好きになれると思う？」という質問。児童が答えた「他の人と自分を比べたりしないからかな」という考えに尾木さんは「大正解！」と答えました。「日本はすぐに他人と比較する。例えば、成績が悪いというだけで自分を好きになれなくなってしまおう」と話す尾木さんは、教育の方法を変えていく必要性を訴えました。

成績の良し悪しだけで判断するのではなく、ものの見方の角度を変えてみることも大切。尾木さんによると、フィギュアスケートの羽生結弦選手は「オリンピックでメダルを狙っているんじゃない。自分自身と競争をするだけ。その結果、メダルを取れる」と考えていて、テニ

スの錦織圭選手も「自分との競争。今日より明日を良くするために頑張っている」とコメントしたことがあるそうです。尾木さんは子どもたちに「ありのままに今を輝く。無理をせず、精一杯に自分を輝かせて」と語りかけました。

もう一つのメッセージは「人間性を高めることの重要性」。サッカーワールドカップでの判定にも使われた AI（人工知能）ですが、AI を使いこなす人の「人間性」を高めないと間違った使い方になってしまうといいます。地球温暖化や紛争など、世界にはさまざまな問題がある中、「平和な地球になるように大人も子どもも一緒に頑張ろうね」と尾木さん。「みんなで、エイエイオー！」というかけ声で授業を締めくくりました。

ベルマーク預金で卒業式の準備を

協力会社3社からおすすめ商品のご案内



▲インタラクティブ書画カメラ L-12F



▲モバイル書画カメラ MX-P3



▲ワイヤレスアンプ CD 付 WA-2800CD



▲TOSPA ユニット紅白幕



▲校旗

本格的な寒さが毎日続きますが、2 月 4 日の立春を過ぎるとあっという間に卒業シーズンがやってきます。卒業式を見据えて、協力会社 3 社からおすすめ商品の案内が届きました。今回、幅広い取扱商品の中から品物を選んでくれたのは、エルモカンパニー（テクノホライズン）、東通産業、セノーです。

◇

エルモカンパニーの代表商品といえば、書画カメラ（実物投影機）。手元の資料が映せるだけでなく、カメラヘッドをくると回せば教室全体の様子も広く映せることから、ウィズコロナ時代のハイブリッド型卒業式にも使い勝手のよい商品です。式に参加したいのに入場制限で入れない…といったお悩みを、ライブ

配信を採り入れて解決しませんか。

「**インタラクティブ書画カメラ L-12F**」88,000 円（税抜）は、最大 4K の高画質、細部までリアルに再現できるズーム機能搭載（光学 12 倍×センサー 2 倍×デジタル 12 倍、トータル 288 倍）。最大 A3 サイズ表示で、広くきれいに取り込むことができます。

「**モバイル書画カメラ MX-P3**」39,000 円（税抜）は、持ち運びに便利な A4 サイズの本体、重さはたった 460g。本体底にはマグネットが付いているため、黒板に貼りつけて高い視点からの撮影もできます。

◇

東通産業が提案してくれたのは「**ワイヤレスアンプ CD 付 WA-2800CD**」。ワイ

ヤレスマイク 3 本、有線マイク 2 本の計 5 本を同時に使うことができる CD プレーヤー付きのポータブル型ワイヤレスアンプです（※ワイヤレスマイクの使用には別売のチューナーユニットが必要）。20cm ダブルコーン型フルレンジスピーカーと定指向性ホーン、高域用ホーンの組み合わせが低音域から高音域までをカバーし、高音質の音声を実現。価格は 159,000 円（税抜）です。

◇

セノーがおすすめするのは、体育館を華やかに彩る「**TOSPA ユニット紅白幕**」です。ファスナーの開け閉めだけで、会場の広さに合わせたサイズ調整が可能です。開ければ通り抜けも簡単。軽く、しわになりにくいテロン（ポリエステ

ル繊維）製で、洗濯もできます。高さ 180cm × 横幅 360cm の 2 間巾は 7,000 円（税抜）、高さ 180cm × 横幅 540cm の 3 間巾は 10,000 円（税抜）。

校名・校章を刺繍した「**校旗**」も学校行事ならではの商品です。基本仕様は縦 70cm × 横 100cm ですが、予算や希望に応じてアレンジすることができます。生地は 4 種類で 1 種類につき最大 18 色展開。持ち手となる竿、フレンジも数種類の中から好みのデザインを選んでください。費用は要望に応じて見積もりをします。製作に時間を要するため、ご注文はお早めをお願いします。

お買いものガイドに載ってなくても、協力会社が扱うすべての商品を買うことができます。ご注文をお待ちしています。

「エコプロ2022」協賛会社がブース出展

SDGs達成への特色ある取り組みをアピール

国内最大級の環境展示会「エコプロ2022」が12月7～9日、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催されました。開催期間中には、「SDGs Week EXPO」と題して社会課題解決のための展示会が複数開かれ、総来場者数はのべ6万1千人でした。



ブースを出展して、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取り組みをアピールしたのは496社・団体。ベルマークの協賛会社からは、キューピー（ベルマーク番号07）、アサヒ飲料（同29）、アサヒグループジャパンとして出展）、エプソン販売（同73）、NGP日本自動車リサイクル事業協同組合（同76）が出展しました。



植物性原材料をベースに／キューピー

同社が紹介していたのは、豆乳加工品をベースとした植物性の原材料を使い、たまごの味わいと見た目を再現したプラントベースフード「HOBOTAMA」。半熟のスクランブルエッグ風と溶き卵風（加熱用）の商品を開発しました。ぷるぷるとした見た目は、まさに「ほぼたまご」。



他にも、卵不使用の「プラントベースタルタルソース」や「キューピーエッグケア」があり、アレルギーなどさまざまな理由で卵を食べられない人にも新しい選択肢を提示していました。



エコな容器包装を／アサヒ飲料

ペットボトルのラベルを小さくしたり、スチール缶を軽量化したりと容器包装の工夫に力を入れています。プラスチックやスチールの使用量、ラベル生産時のCO₂排出量を削減することが環境保護につながります。



ホテルや飲食業で展開しているリターナブルびん商品も紹介。空きびんを回収して繰り返し使用する商品で、そのうちの「三ツ矢サイダー」はびんの王冠を集めると、1個あたり0.7点のベルマークになります。現在展開されている4ブランド7商品のリターナブルびんの回収率はほぼ100%だそうです。



水を使わずに紙を作る／エプソン販売

2016年に商品化された「PaperLab A-8000」は、大量の水を使わずにその場で新しい紙を作ることができる乾式オフィス製紙機。今回の展示会では、PaperLabの新コンセプトと、それを実現するために開発中の「新コンセプトモデル」が世界初公開されました。



新しいコンセプトは「PaperLabがお客さま同士をつなぎ、環境貢献の輪が広がる世界」の実現。専用シュレッダーを導入し、裁断した古紙を「新コンセプトモデル」のある場所に集約するサイクルを生み出すことで、複数の企業間や自治体などの地域社会をつなぐ役割を担います。



廃車からSDGs・カーボンニュートラルに貢献／NGP日本自動車リサイクル事業協同組合

NGPブースでは、バーチャル工場見学コーナーやパネル、クイズを通じて自動車リサイクルの流れを分かりやすく紹介。組合に加入している工場は、廃車を引き取ったあと、再利用できる部品は「リユース部品」として取り出し、再利用できない部分は資源としてリサイクルします。車の修理にリユース部品を使うと、新品の部品を使うときよりもCO₂を削減することができます。



来場者には、廃車の取扱説明書をアップサイクルして作った「環境教育ノート」と炭再生紙「廃車王 炭エコクック」を配布。資源の有効活用や廃棄物削減の重要性を訴えかけました。NGPのリユース部品に貼付される「ギャランティール」1枚につき、5点のベルマークが付いていることも紹介されていました。



市場調査費、1億円に

あいおいニッセイ同和損保

協賛会社あいおいニッセイ同和損害保険（ベルマーク番号92）のこれまでの市場調査費が1億円を超え、12月23日に財団から感謝状を贈りました。

小野高道・ベルマーク財団常務理事から感謝状を受け取った、新納啓介・同社代表取締役社長は「今後も『CSV×DX（シーエスバイバイディーエックス）』という理念のもと積極的に社会や地域の課題解決に向けて保険事業に取り組み、ベルマーク運動の支援も続けていきたい」と話しました。

ベルマークの協賛会社は、集まったベルマーク1点につき1.275円（うち1円は参加団体のベルマーク預金、0.275円は財団運営費＋運営費にかかる消費税）を市場調査費として支払います。同社は証券証券にベルマークを付けるだけでなく、自らマークを収集し、寄贈する活動もしています。東日本大震災が発生した2011年以降、災害被災校などに寄贈したマークは累計2000万点を超えます。



新納啓介・代表取締役社長（左）と小野高道・財団常務理事

2小学校・1保育園にマーク寄贈

ベルクと麒麟ビバレッジ

埼玉や群馬を中心に関東でスーパーマーケットを展開しているベルク（本社・埼玉県鶴ヶ島市）が、協賛会社の麒麟ビバレッジ（ベルマーク番号54）と共同でベルマーク収集キャンペーンを実施し、4万1994点を集めました。集まったマークは財団を通じて、埼玉県鶴ヶ島市内の2小学校と1保育園に寄贈されます。

寄贈されるのは、ベルク全131店で5月中旬から6月末に実施された「ベルマークで当たる！家族でHAPPYキャンペーン」で集まったベルマーク。麒麟ビバレッジ商品のベルマークを6点分集めて応募すると、抽選で30人にカタログギフトが当たる企画でした。抽選に外れても、もれなく全員に応募したベルマーク点数分のベルクカードポイントが還元されるWチャンスがあり、予想を大きく上回る点数が集まりました。ベルクカードは、ポイントを貯めるとお買物券と交換できます。

贈呈式が12月2日に開かれ、ベルクの穂坂朋和・マーケティング部顧客管理課長が財団職員にベルマークの目録を手渡しました。財団からは感謝状を贈りました。

マークの贈呈先は市立南小学校、市立新町小学校、菜の花保育園。いずれもベルクの本社から近い距離にあるベルマーク運動参加校です。マークは1万3998点ずつ

均等に配分されます。

「皆さんの協力を得て、大変多くの点数が集まった。楽しい学校生活の一助となれたら嬉しい」と話したのは麒麟ビバレッジの武田桂一・首都圏統括本部首都圏流通支社長。ベルクの穂坂課長は「ベルクの売り場を通して、子どもたちの遊びや学びに貢献できたことに喜びを感じる」と話しました。さらに、今後について「1回で終わらせることなく、取り組みを続けていきたい」と語ってくれました。

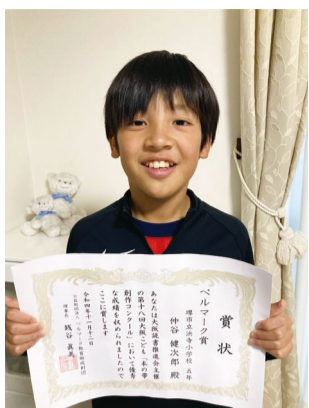


左から麒麟ビバレッジ首都圏流通支社長明石雅之さん、武田桂一さん、穂坂朋和さん、麒麟ビバレッジ首都圏流通支社担当部長の堀川拓郎さん、同支社主任の平瀬宏子さん

「本の帯コンクール」入賞者決定

ベルマーク賞に仲谷建次郎さん

本を手にする人に、その魅力を伝える「本の帯」。小学生が児童書を読んで「本の帯」を作る、大阪子ども「本の帯創作コンクール」(大阪読書推進会、朝日新聞大阪本社、日本出版販売労働組合主催)の受賞者が決まりました。18回目の今回は、12都府県から計309校、9847点の応募があり、112点が入賞。そのうちの1点にベルマーク賞があり、大阪府堺市の市立浜寺小学校5年、仲谷建次郎さんが選ばれました。



仲谷さんが作ったのは高学年の課題図書のひとつ、「マイロのスケッチブック」(マット・デ・ラ・ペーニャ作、クリスチャン・ロビンソン絵、石津ちひろ・訳、鈴木出



「アイスを食べる絵を通して、家族の仲の良さを伝えたかった」と仲谷さん

版)の帯です。この本を選んだ理由は「主人公のマイロが大きく描かれている表紙の絵に惹かれた」から。

作品には色鉛筆を使い、2日間かけて、ていねいに作りました。目立たせたのは、一番印象に残ったシーンから読みとった「みかけだけじゃそのひとのほんとうのことはわからない」というメッセージ。家族が仲良くアイスを食べているイラストにも力を入れています。「ネコもアイスを食べるところもポイントなので、見てほ

しい」と話してくれました。

絵を描くのが好きな仲谷さんは、1年生のときから毎年応募し続けてきました。現在は中学生になったお兄さんも作品を応募していたことから、その姿に大きな影響を受けたといいます。受賞の知らせが届いたときは「すごいと思った。とても嬉しかった」。ずっと続けてきたことが今回の受賞につながった、大きな喜びが伝わってきました。

「市民からの認知度、高まってきた」

調布市職員と市民がマーク収集、財団に寄贈

東京都調布市の市職員や市民の有志が集めたベルマークが、今年も財団に寄贈されました。市職員の城戸雅幸さんと山崎守さんが12月23日、1年間に集めたマークを財団に届けてくれました。

調布市では市役所、市の文化施設や体育館、社会福祉協議会などに回収箱を置き、ベルマークを収集しています。毎年

度初めに、市職員の社内ポータルサイトでベルマーク回収を告知。商品にマークを付けている協賛会社についても紹介し、収集を呼びかけています。市職員有志が11月に集約して、財団に寄贈します。

活動を始めたのは8年前。きっかけは、新聞広告で「個人でもベルマークを財団

に寄贈すれば、支援に生かせる」と知ったことでした。城戸さんは、財団が主催するベルマーク運動説明会に参加。寄贈マークが災害被災校などへの支援に活用されることを知りました。以来、収集の取り組みを継続し「年々、市民からの認知度が高まっている」ことを実感していると話してくれました。



ベルマークの入った封筒を手に城戸雅幸さん(左)と山崎守さん

ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈マーク寄贈者〉 11月21日～12月20日

▼北海道 NPO法人ゆめのきサークル「えがお」北村弥生 石屋製菓(株) 中村和子 岩崎雄聖 高木みゆき 松田めぐみ 楊優佳 山崎▼岩手県 菊池直子 (株)ニコニコ総合企業 森田結太 日本フード(株)▼宮城県 大島健介▼秋田県 和泉愛維 鎌田とし子 深堀千加子 匿名希望▼山形県 奥山俊 横山美和 長岡孝子 和田 内山幸江 梅津直美 菅野紅輝 斉藤悠久 匿名希望▼福島県 大谷由美 匿名希望▼茨城県 佐川厚子 木下由紀 高木香里 中村美由紀 匿名希望▼栃木県 藤本純子 長岡花恵▼群馬県 損害保険ジャパン(株)群馬支店 匿名希望▼埼玉県 岩崎佳代子 鈴木 土屋清美 鷲田まゆみ 神口公子 竹内寿治 風間玉江 飯山綾 斉藤昭雄 高野庸子 福田純子 藤井真美 小林サヨ子 大里愛子 小幡優巳子 どんぐり文庫原賀絵三子 中西美里 滝澤規子 平野孝▼千葉県 Megenon 青山春江 小倉智里 損害保険ジャパン(株)千葉支店成田支社 林かつ 関田元子 森靖之 白倉サク子 土橋結佳 齊藤 新井敦子 今澤寿恵 高橋ひろこ 明治安田生命保険(相) 柏南営業所 熱田嘉子 伊藤加寿子 久保木信子 南房総市 ボランティア連絡協議会 佐藤敦子 長田幸代 前川愛子 匿名希望▼東京都 JR東日本 豊田運輸 磯崎鈴江 今井幸央・由香 (株)ジェー・シー・スタッフ 栗原亜里沙 小林洋子 佐々木有翔 新田照美 星野一樹 黒川智恵子 佐藤博子 竹村由紀子 (一社)紫芳会 (株)日本能率協会コンサルティング デュボン・スペシャルティ・プロダクツ(株) 野口美枝子 橋本吉弘 (株)安藤大理石 (株)ジャルパック WHIP2022年度 TEAMS DGs一同 (株)ライブ さうらべ 坂本宏美 田島芳子 田中美紀 多摩朝日会 東京東信用金庫深川北支店 直江成子 中澤明子 花城健弘 前田朋子 森博之 小室洋子 繁田良子 日本ゴルフツアー機構 松延佳代 森田京子 吉田公美 市川佳世子 損害保険ジャパン(株)法務・コンプライアンス部 寺田真人 野口晴代 栗原亜弓 トナミ国際物流(株) 飯田 あいおいニッセイ同和損害保険(株) 大竹瞳 加藤みどり 齋藤房子 樋口

由美子 室崎みつ子 明治安田ライフプランセンター(株) Kizuna 運動「地域社会との絆」チーム 山川真佐子 (株)光洋 J&J愛をささやく 板橋区立小豆沢福祉園 伊藤千鶴子 近藤早苗 中嶋恵美子 中野静枝 明治安田生命保険(相) 事務オペレーション部契約保全センター (宗)一貫道天慈壇 匿名希望▼神奈川県 荒井あや 内藤智子 盛田良子 和田俊子 青木美穂 秋間佐治子 小林直子 高橋裕子 津村昭子 増田久美子 大橋敬義 小林和枝 丸山美栄子 キヤノン(株)川崎事業所 尾崎満 鈴木英一 石井琢一郎 大江明子 高岡通江 中村毅 牧田知与 (公社)スコーレ家庭教育振興協会 大石 中島正子 佐藤弥生 湘南新聞販売(株) 匿名希望▼新潟県 田中康子 地域密着型複合施設わしま 霜島麻美 金井久美子 堀裕子▼富山県 工藤有奈 舟崎和美 銀の車輪 匿名希望▼石川県 アイスター商事代理店 山本か乃子 東美子▼福井県 越前町越前地区 婦人福祉協議会・越前地区赤十字奉仕団▼山梨県 山崎喜春▼長野県 松倉幸夫 堀内陽子 (株)マスタ▼岐阜県 土田悦子 各務原市立蘇原第一小 今井るみ 井貝未奈 笠松松枝放課後児童クラブ「まっぼくらぶ」▼静岡県 島中 将也 山本容子▼愛知県 西尾和子 菱田智美 前村草太 阪本貴子 トヨタモビリティパーツ(株)愛知支社 松永尚登 森脇陽子 工藤富美男 NTP名古屋トヨペット(株) 大野喜代恵 (株)エルドラドナックオートサービス 渡辺千晶 工藤富美雄 河合留美 NSD インフォス(株) 小林由加里▼三重県 岡崎弥紀 加藤卓 高田星来 鱈戸寿子 堀由子 殿林千鈴 匿名希望▼滋賀県 近藤仁美 草津市立老上小 石川晶美 大津市立皇子山中10組11組▼京都府 赤木ひろ子 小田哲司 松村由記子 小山恵美子 大塚朱美 (株)Com-Fill 田中稔 匿名希望▼大阪府 安福智恵 井上雅夫 川原悦子 斎藤愛子 西田奈央 日本生命保険(相)保険料G 後藤和枝 多田波津己 中野利夫 中村有木子 細川公世 元村まみこ 日本パレットプール(株) 鎌田照子 藤田真理子 流水豊子 小林公恵 アイスター商事代理店田中康子 大場さやか トヨ商事(株) 中山岳士 柏田明子

(宗)真如苑青年会 申岡奈留子 戸井詔京子 中村佳子 石橋香織 渡邊真理 明治安田生命保険(相)大阪事務センター 匿名希望▼兵庫県 厚坊拓也 加藤弘実 関東煮 齊藤千恵 松木純一 (株)古波蔵舗道 北辻裕子 高木千鶴 西本道子 木村かず代 立花均 藤本純子 中島勲 西村裕子 匿名希望▼奈良県 岡田浩司 べるちゃんボランティア伊藤佳世▼和歌山県 松本恵美 和田真澄 岡本多香子▼鳥取県 永原千恵 須崎恵美子▼島根県 横山正紀▼岡山県 鳥越多美子 松尾慎吾 大和マルキガス(株) 中嶋弥生▼広島県 中央工機産業(株)福山営業所 天野祐子 池田淳子 松田陽嗣 榊原歌子 佐藤玲 ダイハツ広島販売(株) 金田絵梨▼山口県 寺井二郎▼徳島県 松原沙織▼香川県 藤澤良子▼福岡県 大庭英治 (株)オリエンコーポレーション福岡サービスセンター 廣島有紀 中尾美樹 井手あゆみ 入江佐智子 おおぞら高校九大学研都市キャンパスボランティア活動一同 匿名希望 山川エンジニアリング(株) 国立病院機構九州がんセンター有志職員 鶴律子 (一社)城野ひとまちネット 池永泰三 中池光子 ニッカウキスキー(株)門司工場▼佐賀県 木村一実 檜崎商店 岩永久美子▼長崎県 第一生命保険(株)大瀬戸営業オフィス 坂本史香▼熊本県 油井幸代▼大分県 嶋崎光平 井上義雄 上坂美智代 匿名希望▼鹿児島県 川畑卓朗▼沖縄県 大城祥平 大嶺さつき▼美少女戦士セーラームーン NACCY (株)リオン・ドールコーポレーション 第一生命保険(株)総合法人第七部 伊達直人 まどんな ロッソ 大野千恵 祝輝輝 里中恵子 古田慶子▼無記名=95件

〈友愛援助申し込み〉 12月1日～12月31日

◆福島県 須賀川支援学校医大校(福島市) ◆埼玉県 まつたけ幼稚園(行田市) ◆東京都 綾瀬小(足立区) あおい第一幼稚園(府中市) ◆神奈川県 山崎小(鎌倉市) ◆富山県 大沢野中(富山市) ◆長野県 吉田小(長野市) ◆愛知県 にじの丘学園(瀬戸市) 天使幼稚園(豊山町) ◆滋賀県 青山中(大津市) ◆兵庫県 神河中(神河町)

大台達成校

12月		
新井田小	青森県八戸市	6,055,422
津田沼小	千葉県習志野市	4,027,790
有秋南小	千葉県市原市	3,008,449
大泉第二小	東京都練馬区	3,011,228
蜷川小	富山市	3,002,157
長堀小	茨城県ひたちなか市	2,000,130
原市南小	埼玉県上尾市	2,002,094
百間小	埼玉県宮代町	2,010,408
妙典小	千葉県市川市	2,006,481
法典西小	千葉県船橋市	2,010,845
瑞穂第一小	東京都瑞穂町	2,010,143
さちが丘小	横浜市旭区	2,026,528
若葉台小	横浜市旭区	2,081,097
鎌田中	長野県松本市	2,058,959
西丘小	大阪府豊中市	2,014,077
認定こども園ももはな	静岡市清水区	1,004,460
東山田小	大阪府吹田市	1,021,834
大野東小	広島県廿日市市	1,030,009
水城西小	福岡県太宰府市	1,019,849
中川副小	佐賀市	1,004,827
都城きりしま支援学校	宮崎県都城市	1,027,745

本年もどうぞ
よろしく願いいたします

